



平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年4月12日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 サンヨーハウジング名古屋
コード番号 8904 URL <http://www.sanvo-hn.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮崎 宗市
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 杉浦 英二
四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日 配当支払開始予定日

TEL 052-859-0034
平成25年5月20日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第2四半期の連結業績(平成24年9月1日～平成25年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	16,140	1.4	1,171	△4.9	1,260	△4.8	742	△2.7
24年8月期第2四半期	15,920	21.9	1,231	72.5	1,324	72.5	762	106.8

(注) 包括利益 25年8月期第2四半期 753百万円 (△1.3%) 24年8月期第2四半期 764百万円 (104.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年8月期第2四半期	51.19	51.11
24年8月期第2四半期	58.69	—

(注) 当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定し算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年8月期第2四半期	34,594	20,151	58.2
24年8月期	34,062	19,609	57.4

(参考) 自己資本 25年8月期第2四半期 20,119百万円 24年8月期 19,568百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年8月期	—	1,900.00	—	1,900.00	3,800.00
25年8月期	—	1,900.00	—	—	—
25年8月期(予想)	—	—	—	19.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成25年8月期(予想)期末の配当金については、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行った後の数値で算定しております。

3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,486	12.1	3,715	13.4	3,847	11.6	2,394	18.9	164.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行いましたが、当該株式分割が当連結会計年度の期首に行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年8月期2Q	14,884,300 株	24年8月期	14,884,300 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年8月期2Q	326,100 株	24年8月期	401,200 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年8月期2Q	14,497,100 株	24年8月期2Q	12,988,100 株
----------	--------------	----------	--------------

(注) 当社は、平成25年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

・当社は、機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会の開催を予定しており、この説明会で配布する第2四半期決算説明会資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) セグメント情報等	11
(7) 重要な後発事象	12
4. （参考）四半期損益計算書（個別）	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、欧州の経済停滞や、中国を含む新興国経済の成長鈍化の影響を受け輸出は低迷しましたが、政権交代を契機とした円高の是正や株価水準上昇の動きの中で、企業収益は大企業を中心に改善し、消費は底堅く推移するなど景気回復の兆しが現れるものとなりました。

こうした中で、当社グループの中核事業である戸建住宅事業においては、「地域密着型営業」、「コミュニケーションとコンサルティングを重視した営業」による、住宅購入に対する潜在顧客、潜在需要の発掘を推進し、「欲しい家より持てる家」をコンセプトとした快適な住空間の提供に努め、受注の拡大を図ってまいりました。また、「適正価格による販売」、「適正な利益を確保する販売」に注力しつつ、在庫水準を意識した仕入活動を進めることにより、企業体力の確保と健全な財務状況の維持に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は161億40百万円（前年同期比1.4%増）、営業利益は11億71百万円（前年同期比4.9%減）、経常利益は12億60百万円（前年同期比4.8%減）、四半期純利益は7億42百万円（前年同期比2.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(戸建住宅事業)

戸建住宅事業は、土地付オーダーメイド住宅、戸建住宅の施工・販売を行っており、中でも土地付オーダーメイド住宅は、良質な土地にお客様のニーズに合った住宅を建設するもので、お客様の満足度も高く、当社グループの中核を占めております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は135億99百万円（前年同期比7.0%増）、営業利益は11億円（前年同期比4.5%増）となりました。

(マンション事業)

マンション事業は、連結子会社においてマンションの企画・販売を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は4億14百万円（前年同期比63.0%減）、営業損失は61百万円（前年同期は38百万円の営業利益）となりました。

(一般請負工事事業)

一般請負工事事業は、連結子会社において建築工事、土木工事及び管工事などの請負を行っており、当第2四半期連結累計期間の売上高は20億30百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益は90百万円（前年同期比5.4%増）となりました。

(その他の事業)

その他の事業は、お客様に「住まい」を提供する過程で必要となる不動産仲介や測量などを行う事業であります。当第2四半期連結累計期間の売上高は95百万円（前年同期比4.1%減）、営業利益は47百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億31百万円増加し345億94百万円となりました。主な要因は、たな卸資産17億86百万円の増加、受取手形・完成工事未収入金等1億15百万円の増加、現金預金12億15百万円の減少等によるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて10百万円減少し144億42百万円となりました。主な要因は、支払手形・工事未払金等10億94百万円の減少、未払法人税等3億21百万円の減少、借入金10億80百万円の増加、未成工事受入金5億34百万円の増加等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて5億42百万円増加し201億51百万円となりました。主な要因は、四半期純利益7億42百万円、剰余金の配当2億75百万円により利益剰余金が4億66百万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」と言う。）は、前連結会計年度末に比べ12億16百万円減少し、125億35百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の減少は19億66百万円（前年同期は19億38百万円の資金の減少）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益12億60百万円であり、主な減少要因は、たな卸資産の増加額17億86百万円、仕入債務の減少額10億94百万円、法人税等の支払額8億11百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は1億17百万円（前年同期は65百万円の資金の減少）となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出1億9百万円、投資有価証券の取得による支出21百万円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の増加は8億68百万円（前年同期は11億47百万円の資金の増加）となりました。主な増加要因は、短期借入金の純増加額13億34百万円であり、主な減少要因は、長期借入金の純減少額2億54百万円、配当金の支払額2億75百万円であります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

現時点においては、平成24年10月15日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年9月1日以後取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この減価償却方法の変更による当第2四半期連結累計期間の損益への影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	15,367,324	14,151,631
受取手形・完成工事未収入金等	934,354	1,049,620
販売用不動産	1,756,284	1,695,117
開発事業等支出金	11,651,969	13,049,859
未成工事支出金	501,162	953,529
材料貯蔵品	13,092	10,865
その他	791,514	663,512
貸倒引当金	△9,000	—
流動資産合計	31,006,701	31,574,135
固定資産		
有形固定資産	1,937,732	1,995,131
無形固定資産	228,156	205,415
投資その他の資産		
投資有価証券	458,407	499,518
その他	439,950	321,489
貸倒引当金	△8,260	△1,480
投資その他の資産合計	890,098	819,528
固定資産合計	3,055,987	3,020,075
資産合計	34,062,689	34,594,210
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	3,843,750	2,749,371
短期借入金	5,784,000	7,118,000
1年内返済予定の長期借入金	568,500	730,500
未払法人税等	834,474	512,972
未成工事受入金	1,048,247	1,582,377
賞与引当金	120,891	92,094
完成工事補償引当金	18,166	17,669
その他	1,043,547	841,481
流動負債合計	13,261,577	13,644,466
固定負債		
長期借入金	455,000	39,000
退職給付引当金	100,955	104,756
役員退職慰労引当金	262,184	280,781
その他	373,342	373,555
固定負債合計	1,191,481	798,093
負債合計	14,453,058	14,442,560

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,732,673	3,732,673
資本剰余金	2,898,621	2,917,882
利益剰余金	13,238,504	13,705,392
自己株式	△283,071	△230,083
株主資本合計	19,586,728	20,125,865
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△18,612	△6,708
その他の包括利益累計額合計	△18,612	△6,708
新株予約権	41,514	32,493
純資産合計	19,609,630	20,151,650
負債純資産合計	34,062,689	34,594,210

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
売上高	15,920,082	16,140,352
売上原価	12,673,043	12,888,619
売上総利益	3,247,038	3,251,733
販売費及び一般管理費	2,015,474	2,080,048
営業利益	1,231,564	1,171,684
営業外収益		
受取利息	4,424	4,718
受取配当金	910	990
不動産取得税還付金	31,543	40,049
その他	114,777	97,946
営業外収益合計	151,656	143,705
営業外費用		
支払利息	55,510	49,935
その他	3,429	4,842
営業外費用合計	58,939	54,778
経常利益	1,324,282	1,260,611
特別利益		
新株予約権戻入益	1,229	59
受取保険金	—	11,720
特別利益合計	1,229	11,780
特別損失		
固定資産除売却損	707	590
ゴルフ会員権売却損	—	2,000
災害による損失	—	9,457
特別損失合計	707	12,047
税金等調整前四半期純利益	1,324,804	1,260,344
法人税等	562,534	518,276
少数株主損益調整前四半期純利益	762,269	742,067
四半期純利益	762,269	742,067

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	762,269	742,067
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	1,810	11,904
その他の包括利益合計	1,810	11,904
四半期包括利益	764,080	753,971
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	764,080	753,971
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,324,804	1,260,344
減価償却費	83,237	93,016
新株予約権戻入益	△1,229	△59
株式報酬費用	2,580	—
受取保険金	—	△11,720
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	—	2,000
災害損失	—	9,457
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△711	△15,780
賞与引当金の増減額(△は減少)	△24,931	△28,796
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	598	△497
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△1,657	3,801
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△19,545	18,597
偶発損失引当金の増減額(△は減少)	△57,600	—
受取利息及び受取配当金	△5,334	△5,709
支払利息	55,510	49,935
有形固定資産売却損益(△は益)	5	—
有形固定資産除却損	49	3
無形固定資産除却損	651	587
売上債権の増減額(△は増加)	△130,529	△115,266
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,845,703	△1,786,862
仕入債務の増減額(△は減少)	△646,333	△1,094,378
未成工事受入金の増減額(△は減少)	36,633	534,130
その他	△42,782	△23,413
小計	△1,272,286	△1,110,610
利息及び配当金の受取額	2,410	3,107
利息の支払額	△56,168	△49,876
保険金の受取額	—	11,720
災害損失の支払額	—	△9,457
法人税等の支払額	△612,862	△811,839
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,938,906	△1,966,955

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△668,358	△670,195
定期預金の払戻による収入	670,523	669,375
有形固定資産の取得による支出	△26,754	△109,187
有形固定資産の売却による収入	3,281	—
無形固定資産の取得による支出	△36,367	△14,614
投資有価証券の取得による支出	△31,411	△21,920
貸付金の回収による収入	49	—
その他	23,637	28,878
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,399	△117,664
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,844,000	6,240,000
短期借入金の返済による支出	△4,495,000	△4,906,000
長期借入れによる収入	304,500	160,000
長期借入金の返済による支出	△272,000	△414,000
ストックオプションの行使による収入	—	63,286
配当金の支払額	△233,785	△275,178
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,147,714	868,107
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△856,592	△1,216,512
現金及び現金同等物の期首残高	11,726,834	13,752,032
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,870,242	12,535,520

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年9月1日至平成24年2月29日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	戸建住宅 事業	マンション 事業	一般請負 工事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,708,013	1,117,650	1,995,028	15,820,692	99,389	15,920,082	—	15,920,082
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	1,195,337	1,195,337	32,588	1,227,925	△1,227,925	—
計	12,708,013	1,117,650	3,190,365	17,016,029	131,977	17,148,007	△1,227,925	15,920,082
セグメント利益	1,053,712	38,367	85,519	1,177,600	44,898	1,222,498	9,065	1,231,564

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、測量等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額9,065千円には、セグメント間取引消去13,503千円、棚卸資産等の調整額△4,437千円が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年9月1日至平成25年2月28日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他の 事業 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	戸建住宅 事業	マンション 事業	一般請負 工事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	13,599,963	414,057	2,030,992	16,045,013	95,339	16,140,352	—	16,140,352
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	1,132,221	1,132,221	33,595	1,165,817	△1,165,817	—
計	13,599,963	414,057	3,163,214	17,177,235	128,934	17,306,169	△1,165,817	16,140,352
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,100,751	△61,459	90,108	1,129,400	47,368	1,176,769	△5,084	1,171,684

(注)1 「その他の事業」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産仲介、測量等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失の調整額△5,084千円には、セグメント間取引消去10,248千円、棚卸資産等の調整額△15,332千円が含まれております。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

株式分割及び単元株制度の採用について

当社は、平成25年1月31日開催の取締役会決議に基づき、平成25年3月1日付で株式分割及び単元株制度の導入を実施いたしました。

1. 株式分割、単元株制度の採用

平成19年11月27日に、全国証券取引所が公表した「売買単位の集約に向けた行動計画」の趣旨に鑑み、当社株式の売買単위를100株とするために、当社普通株式1株を100株に分割するとともに、1単元の株式数を100株とする単元株制度を採用いたしました。なお、この株式分割及び単元株制度の採用に伴う投資単位の実質的な変更はございません。

2. 株式分割の概要

(1) 分割の方法

平成25年2月28日(木)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する普通株式を1株につき100株の割合をもって分割いたしました。

(2) 分割により増加した株式数

株式分割前の発行済株式総数	148,843株
今回の分割により増加した株式数	14,735,457株
株式分割後の発行済株式総数	14,884,300株
株式分割後の発行可能株式総数	25,000,000株

(3) 分割の日程

基準日設定公告日	平成25年2月14日(木)	(電子公告掲載開始日)
基準日	平成25年2月28日(木)	
効力発生日	平成25年3月1日(金)	

3. 単元株制度の概要

(1) 新設した単元株式の数

「2. 株式分割の概要」の効力発生日をもって単元株制度を採用し、単元株式数を100株といたしました。

(2) 新設の日程

効力発生日 平成25年3月1日(金)

(参考) 平成25年2月26日(火)をもって、東京証券取引所、名古屋証券取引所における売買単位も100株に変更されました。

4. その他

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間における1株当たり情報は、それぞれ以下のとおりであります。

1株当たり四半期純利益金額	
前第2四半期連結累計期間	58円69銭
当第2四半期連結累計期間	51円19銭

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

前第2四半期連結累計期間	—
当第2四半期連結累計期間	51円11銭

(注) 前第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

4. (参考) 四半期損益計算書(個別)

(要約) 四半期損益計算書

	前第2四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
I 売上高	12,700	13,637
II 売上原価	9,965	10,745
売上総利益	2,735	2,891
III 販売費及び一般管理費	1,698	1,861
営業利益	1,037	1,030
IV 営業外収益	200	142
V 営業外費用	53	44
経常利益	1,184	1,128
VI 特別利益	1	0
VII 特別損失	0	2
税引前四半期純利益	1,185	1,126
税金費用	562	436
四半期純利益	623	690

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則に基づいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。